



講演会 こどもの心に気づくとき ～作者が語る絵本の世界～

講師 くすのき しげのり

絵本『おこだでませんように』など多くの児童文学作品の作者、くすのきしげのりさんをお迎えし講演会を行います。子どもや絵本に対する思い、絵本に託す願いなどについてお話しいたします。ぜひご参加ください。

日付：2016年 **3月6日** (日)

時間：13:30～15:30

場所：えんぱーく3階 多目的ホール

定員：80名 (先着順)

参加費：無料

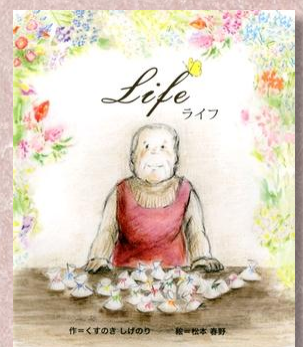
受付開始日：2月1日 (月)

申し込み方法：お電話または図書館本館総合カウンターにて申し込みください。

問い合わせ先：塩尻市立図書館本館
0263-53-3365
(毎週水曜休館)



『おはなみ』



『Lifeライフ』



『おこだでませんように』



『ざいっしょにどうぞ』

当日は、くすのきさんの著書の販売とサイン会を予定しています。

1961年生まれ。徳島県在住。1986年より徳島県公立学校教諭として教壇に立つ。その後、鳴門市教育委員会事務局指導主事・鳴門市立図書館副館長に着任し、公共図書館の民間との共同運営など、全国に先駆けた公立図書館の改革や読書活動の推進に携わる。2011年、50歳を前に退職し「オフィス KUSUNOKI」を設立。作家として児童文学を中心とする創作活動と講演活動を本格的にスタート。主な作品に、絵本『おこだでませんように』(小学館)で2011年 第2回JBBY賞(バリアフリー部門賞)、2012年 第3回ようちえん絵本大賞を受賞。主な著書に『いちねんせいの1年間』シリーズ(講談社)、『すこやかな心を育む絵本』シリーズ(廣済堂あかつき)、『ぼくのジちゃん』(佼成出版)、『おはなみ』(あかね書房)、『Lifeライフ』(瑞雲舎)、『もぐらのサンディ』シリーズ(岩崎書店)、『ふくびき』(小学館)、『ともだちやもんな、ぼくら』(えほんの杜)、『今日からはじめる道徳教育』(東洋館出版社)など多数。

主催 塩尻市・塩尻市教育委員会
企画 長田 洋一(編集者・元河出書房新社『文藝』編集長)
顧問 永井 伸和・熊沢 敏之・常世田 良
後援 塩尻書店組合・長野県出版協会・長野県図書館協会・信州大学・松本大学・朝日新聞松本支局・信濃毎日新聞社・市民タイムス・中日新聞社・長野日報社・毎日新聞松本支局・松本平タウン情報・読売新聞長野支局・エルシーブイ(株)・テレビ松本ケーブルビジョン・abn長野朝日放送・NBS長野放送・NHK長野放送局・SBC信越放送・TSBテレビ信州・(株)郷土出版社・日本ハイコム(株)